101-156

問題文

神経障害性疼痛(糖尿病性神経障害に伴う痛みなど)の治療薬には、一次知覚神経に発現するイオンチャネルに作用するものがある。その作用機序として正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. 電位依存性Ca²⁺ チャネルを遮断し、神経伝達物質の遊離を抑制する。
- 2. 電位依存性K + チャネルを遮断し、神経伝達物質の遊離を抑制する。
- 3. ATP感受性K + チャネルを遮断し、神経伝達物質の遊離を抑制する。
- 4. 電位依存性CI チャネルを遮断し、神経の興奮を抑制する。
- 5. 電位依存性Na + チャネルを遮断し、神経の興奮を抑制する。

解答

1.5

解説

選択肢1は、正しい選択肢です。

神経障害性疼痛の代表的治療薬として、プレガバリン(リリカ)があります。プレガバリンはCa²⁺チャネルを遮断することで神経伝達物質の遊離を抑制します。

選択肢 2.3 ですが

電位依存性や、ATP感受性の K $^+$ チャネルが遮断されると、細胞膜の外側へ K $^+$ イオンを送るチャネルが抑制されることになります。

すると、細胞外へ陽イオンを排出することが抑制されることになります。そうすると細胞膜内外の電位差が小さくなるため、わずかのイオンの流入により興奮がおきると考えられます。いいかえると、 \mathbf{K}^+ チャネルの遮断 により神経細胞は、 興奮しやすくなる といえます。その結果、神経伝達物質の遊離は促進されると考えられます。従って、選択肢 2,3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

CI チャネルが遮断されると神経の興奮は、促進されます。従って、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

Na + チャネルが遮断されれば、神経の興奮は抑制されます。

以上より、正解は 1,5 です。